

3 劇団の作品上演

トークセッション

舞台美術一般公開

美術インターン募集

美術・竹内良亮

舞台美術企画

# 高槻 de 演劇 2025

6/21(土) → 7/6(日)

高槻城公園芸術文化劇場  
南館 サンユレックホール他

高槻城公園芸術文化劇場が行う演劇の交流連携型事業。高槻を拠点に活動する市民劇団「あした帰った (ex-劇研アクターズラボ+伊藤拓也)」, 50才以上の劇団員で構成された高槻シニア劇団「そよ風ペダル」「千年団」の3団体による作品上演に加え、舞台美術の一般公開とトークセッションを実施します。



## 演劇公演

6/21-22(土・日)

高槻シニア劇団  
そよ風ペダル

6/28-29(土・日)

高槻シニア劇団  
千年団

7/6(日)

あした帰った  
(ex-劇研アクターズラボ+伊藤拓也)

チケット  
発売日

【一般・高槻文化友の会 共通】

4/16(水) Web・窓口 | 10:00- \* 劇場販売はWeb・窓口のみの受付です

販売場所

高槻城公園芸術文化劇場南館 1F (〒569-0077 | 高槻市野見町 6-8)  
TEL. 072-671-9999 (10:00~17:00 | 月曜休館 \* 祝日の場合は翌日)

## 舞台美術企画

7/6(日)

トークセッション  
『劇場空間と舞台美術』

高槻 de 演劇参加のアーティストと舞台美術家が、劇場と美術について語るトークセッション。

7/3-6(木・日)

舞台美術一般公開

竹内良亮さんデザインの舞台を公開。  
普段見ることの出来ない裏側も見ていただけます。

応募締め切り 4/23(水)

舞台美術制作インターン募集

竹内良亮さんのもとで、この公演のための舞台美術を制作し、劇場で設営も体験できるインターンを募集します。

高槻 de 演劇総合公演ページ

<https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/event/20250116-3217>



各種詳細・申込など  
裏面へ

高槻シニア劇団 そよ風ペダル 第11回公演

殺意はカルチャーの調べ

作・演出：筒井潤 (dracom)

平穏な街にある公園の地面に、横たわる人の輪郭をかたどった線が描かれている。その存在を知った人たちが集い、公園とその周辺の様子を捜索する。いったい何が起こったのか。集まった人たちはお互いのことをあまり知らないがゆえに疑心暗鬼となっていく。交錯する憶測、偏見、欲望、正義感。謎は深まり恐怖はつづる。はたして、真相やいかに…。

そよ風ペダル初の本格サスペンス、を思わせるお得意のナンセンスコメディ！旗揚げから時間をかけて培ってきた唯一無二の魅力とユーモアは、決してシニアの枠にとどまりません！全世代必見！

6/21 14:00- / 22 14:00-

高槻シニア劇団 千年団 第6回公演

千年団の百人一首

作・演出：小原延之

今も昔も、この国の健全な家庭に、健やかな学びの場に、これといって流行もせず、されど廃れもせず、ずっとそばにあり続ける「百人一首」。今回の千年団は「百人一首」をモチーフに、日本の伝統の良さと、ちょっと困った呪縛にまつわる、いくつかの物語をお届けします。ある家族に代々と受け継がれている「百人一首」の札にまつわるお話。ずっと避け続けていた「百人一首」に挑むことになってしまった大人の話。さらに時代の移り変わりに対応し、来るべき時代の要求に応えようとする教員たちの献身的なお話。再びカルタに向き合おうとする元カルタ部員のお話、等々。押し入れに眠っている我が家の「百人一首」を愛でたくなる物語集です。

6/28 11:00- / 16:00- / 29 14:00-

そよ風ペダル / 千年団 会場：サンユレックホール 開場は開演の30分前

あした帰った(ex-劇研アクターズラボ+伊藤拓也)  
人を支えることを考える練習

構成：あした帰った  
演出：伊藤拓也

「あした帰った」は、2019年12月に高槻で生まれた市民劇団です。演劇のプロ集団を目指した集まりではなく、メンバーそれぞれが主体となり、演劇について考えたり、人の生きがいについて考えたり、社会課題について考えたりしています。そして考えたことを何らかの形で発表しています。従来の演劇の形式にとらわれず、自由な発想でわたしたちのベースで、集まりを続けています。今年からはあらかじめテーマを設定して、集まりを開くことにしました。あなたは人を支えていますか？あなたは人から支えられていますか？人を支えることは必要ですか？自分で自分を支えられますか？

7/6 上演時間未定 \*詳細は5月下旬にあした帰ったの「note」で発表予定です。

会場：南館地下1F中スタジオ3

【あした帰った / お問い合わせ】  
ashita.kaetta@gmail.com



料金

そよ風ペダル/千年団

全席自由  
未就学児入場可

前売り	当日	友の会(前売りのみ)
2,000円	2,500円	1,800円

あした帰った

未就学児のご入場についてはお問い合わせください。

一般(前売り・当日共通)	高校生以下 障害者・介助者
2,000円	1,000円

\*あした帰ったのチケットは劇団にて取り扱い

舞台美術企画



竹内良亮

Ryosuke Takeuchi

1987年生まれ。三重県出身。京都大学文学部卒。学生劇団から演劇に関わり、在学中にロンドンへ留学して現地舞台美術家のアシスタントを務める。その後京都を拠点に活動を行い、「トコヨノモリ」など自身の美術を出発点とした創作空間の企画運営も行う。近年の参加作品に「泊まれる演劇」など。

トークセッション

劇場空間と舞台美術 入場無料 / 要予約

高槻 de 演劇参加のアーティストと舞台美術家が、劇場と美術について語ります。大道具が劇の世界をどのように豊かにするか、普段はあまり意識しない視点から舞台美術の魅力を語ります。演劇を勉強されている方、舞台美術を学びたい方などにもお勧めです。

パネリスト：小原延之(劇作家・演出家) / 筒井潤(演出家)  
竹内良亮(舞台美術家)

進行：杉山準(高槻 de 演劇プロデューサー)

7/6 10:30- (受付10:00-)

会場：サンユレックホール

予約受付中  
先着順に受付し定員に達し次第締切です

予約詳細

舞台美術一般公開

竹内良亮さんデザインの舞台を公開します。なかなか見ることのできない舞台の裏側も見ることができます。

7/3 18:00-21:00 \*美術家在廊 / 4 18:00-21:00  
/ 5 13:00-17:00 / 6 12:00-15:00 \*美術家在廊

入場無料 / 予約不要 / 時間内入退場自由

舞台美術制作インターン募集

竹内良亮さんのもて、この公演のための舞台美術を制作し、劇場で設営も体験できるインターンを募集します。18才以上の方で、舞台美術に関心ある方でしたら経験を問いません。奮って応募ください。

募集定員：1~5名程度

\*応募締め切り：4月23日

予約受付中

予約詳細

【お問合せ】

高槻城公園芸術文化劇場 南館1F

〒569-0077 高槻市野見町6-8

TEL: 072-671-9999

(10:00-17:00) 月曜休館 \*祝日の場合は翌日

- 阪急「高槻市」駅より徒歩約8分
- JR「高槻」駅より徒歩約13分

【高槻 de 演劇 総合公演ページ】

https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/event/20250116-3217



MAP



来年の『高槻 de 演劇』での上演団体募集

今年公開した舞台美術で上演してくれる団体を募集します。次年度の「高槻 de 演劇」のプログラムでの上演となります。

上演期間：2026年7月ごろ予定 \*詳細は後日ホームページにて発表

興味のある方は、舞台美術公開日にぜひ劇場へ